

(報道資料)

定量的な分析で海外への多店舗展開を支援

- ASEAN 主要国などを対象にしたエリアマーケティングツールの提供を開始 -

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下：パスコ）は、2024年4月17日よりASEAN主要国と周辺地域への出店計画に有用なエリアマーケティングツール「N-Deals™（エヌ・ディールズ）」の提供を開始いたします。「N-Deals」は、エリア戦略立案・検討、定量的な分析結果による出店判断資料の作成機能などを有しており、海外への出店業務進捗管理機能と併せて関係者間での情報の共有が可能なエリアマーケティングツールです。

■背景

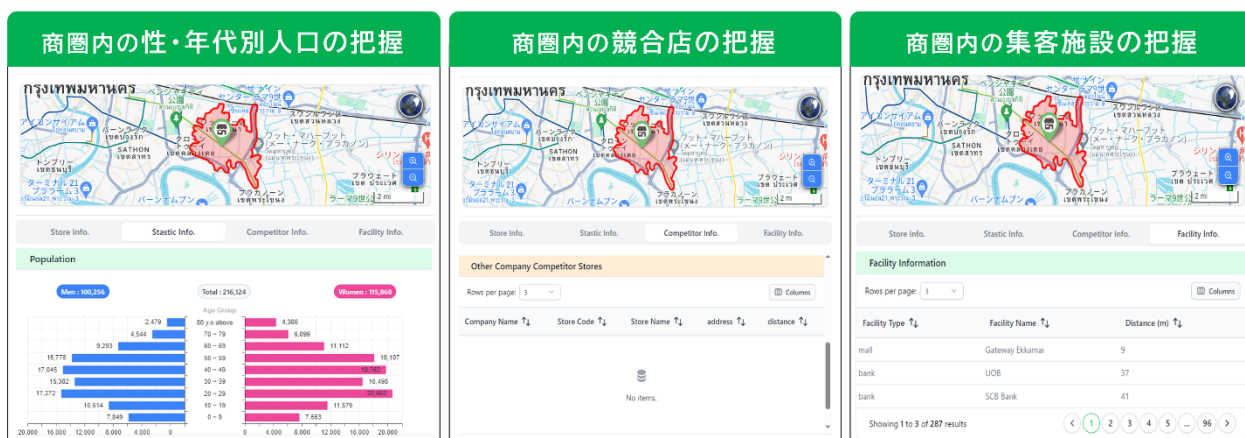
ASEAN諸国への進出で事業拡大を目指す小売・流通業の企業は、数値的な根拠に基づく計画と物件情報の収集など、客観的な基準のもとでの出店に多くの時間と労力を割いています。これは、ASEAN諸国では商圈分析に必要な細やかで定期的に更新される統計情報の入手が簡単ではないこと、国によって整備基準が異なることに起因します。そのため、多くの企業では出店が店舗開発の担当者や現地のパートナー企業の感覚的な判断に基づく出店となり、不振店が多く発生してしまうという課題もあります。

今回パスコが提供を開始する「N-Deals」は、分析可能な9つの国と地域すべてが同じ基準でデータが整備されているため、地域的な偏りなく客観的な数値に基づいた出店や出店調査、店舗開発の進捗管理、出店強化エリアの検討を行うことができます。

■「N-Deals」について

「N-Deals」は、パスコグループでインドネシアに本社を置くPT. Nusantara Secom InfoTech（以下、NSI）が開発したクラウド型のエリアマーケティングツールです。NSIは、日本の定量的な商圈分析の仕組みを適用したシステムの事業展開を目指しています。パスコは、「N-Deals」の国内総代理店となり、日系企業によるASEAN地域への店舗展開を支援していきます。

サービス紹介ページ：<https://www.pasco.co.jp/products/n-deals/>



※ 「N-Deals」は Google 社の Google Map を使用しています

※ 「N-Deals」は PT. Nusantara Secom InfoTech が商標登録出願中です

【特徴・利点】

① 9つの国と地域の分析を定額で利用可能

ASEAN 主要国（タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ベトナム、カンボジア、ラオス）と台湾の商圈分析と店舗開発の出店管理が可能です。1 契約で 9 つの国と地域すべての分析が行えます。

価格は初期費用 1,000（米ドル）、年間利用料 12,000（米ドル）で、100 名まで利用可能です。

② 情報収集の手間を省き出店検討のスピードアップが可能

人口など搭載されているデータを分析しやすいように各国同一基準で整備し、定期的に更新・提供します。店舗開発者の方は、店舗戦略の検討に専念いただけます。

③ 時間商圈での分析などで検討資料を充実

商圈分析に必要な自動車・徒歩商圈機能や集客に影響を与える施設情報も搭載されており、資料の信頼性が向上します。

④ オフィスでも出張先の海外でも利用可能

クラウドサービスなので、場所を選ばずに利用できます。

⑤ 現地との情報共有がスムーズ

システム上の言語を英語にすることで、スムーズな情報共有が行えます。

⑥ 安心のサポート体制

英語・日本語両方でメールによるサポート体制をご用意しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

（報道機関）

（お客様）

広報部

システム事業部

<https://www.pasco.co.jp/>

press@pasco.co.jp

<https://pd.pasco.co.jp/l/915541/2024-02-01/n9srn>

プレスリリースの内容は発表時のものです